



独立行政法人 国立病院機構

# 村山医療センターニュース

## 理念

患者さんの視点に立ち、良質で高度な医療を提供します。

## 基本方針

- 患者さんの権利と意思を尊重します。
- 安全で優しいチーム医療を提供します。
- 倫理を重んじ高度で先進的な医療を提供します。
- 地域医療連携の促進を図ります。
- 骨・運動器疾患の臨床研究を推進します。
- 職員は研鑽に励み、健全な経営に努めます。

## 腰部脊柱管狭窄症とは2

村山医療センター 院長 谷戸 祥之

前回は一般的な背骨の話から腰部脊柱管狭窄症の治療を説明させていただきました。今回は当院での実際の手術の様子を報告させていただきます。後半には手術中の写真も掲載されますので注意が必要です。今回の記事は腰部脊柱管狭窄症に限らず、すべての手術に共通です。



当院では毎朝、整形外科医が集合しカンファレンスが行われます。主治医から患者さんの病状、治療経過の説明があり、全員で意見を出し、手術方法の確認が行われます。全員が納得しなければ手術は行われません。

現在は新型コロナ感染の有無を調べるため手術の2日前に入院としています（もちろん症状が重篤な場合は入院当日に緊急手術となります；尿閉、急速な筋力低下、激しい疼痛など）。

～手術前～

主治医の手術決定の後、外来看護師から入院についての説明があります。全身麻酔の場合、患者さんは麻酔外来にかかります。合併症の確認と麻酔の説明があります。循環器の異常など全身状態に問題があれば麻酔科から手術ストップが入ることもあります。人工関節の手術などでは歯科受診し虫歯の状況を確認します。身体のなかに人工物を入れる手術では感染に注意しなければいけないからです。未治療のひどい虫歯は感染を起こす危険性を上げる可能性が示唆されており、口腔ケアは重要です。

入院後、患者さんと家族に主治医から手術の説明があり、同意書が渡されます。手術室看護師が病棟に訪問し当日の流れについて説明します。

～手術日～

患者さんが手術室に入る前から準備が始まります。滅菌した機械を清潔操作（手で触らないように）で準備します。手術に使われる機械は多種多様です。





～入室～

予定時間もしくは前の手術が終了すると患者さんは呼ばれて病棟の看護師と手術室に向かいます。手術室の入り口で患者確認が行われます。主治医、病棟看護師、手術に立ち会う看護師（機械出し、外回り）で患者さんの名前、IDの確認を行います。また患者さんに本日手術する部位を言ってもらいます。手術のイメージは怖いかもしれませんが、看護師スタッフは熟練しており、皆が笑顔で患者さんを迎えます。過度な緊張は必要ありません。病状によって歩いて入室する場合とベッドで入室する場合があります。



医師とともに手術に入り、医師にメス、ピンセットなどを渡す機械出しの看護師は先に手洗いを行います。これは手術前の準備で最も重要なもののひとつで我々は学生のうちから厳しく指導されます。ブラシと消毒液入りの石鹸で指先から肘の上までしっかり洗浄します。



滅菌された術着と手袋（二重です）を装着したあとは滅菌したもの以外には触れません。手術が終了するまでこのままです。手術は時には数時間に及びます。交代がいなければ食事やトイレも行けません。



患者さんの入室時に病棟の看護師から外回りの看護師に申し送りがあります。

手術室に入ると麻酔科の先生により酸素を投与されます。点滴から麻酔薬が入りますので患者さんはすぐに寝てしまいます。



### ～タイムアウト～

すべての準備が整い、患者さんの身体には滅菌した布がかけられ、術者、助手、機械出し看護師が配置につき、まさに手術が始まる直前に主治医から“タイムアウト”の声がかかります。

手術室の中にいるスタッフは皆が手を止めて主治医に注目します。主治医はこの手術の術式、注意点につき最後の確認に声を出して行います。手術中の患者さんの状態は麻酔科医と外回りの看護師により確認されます。



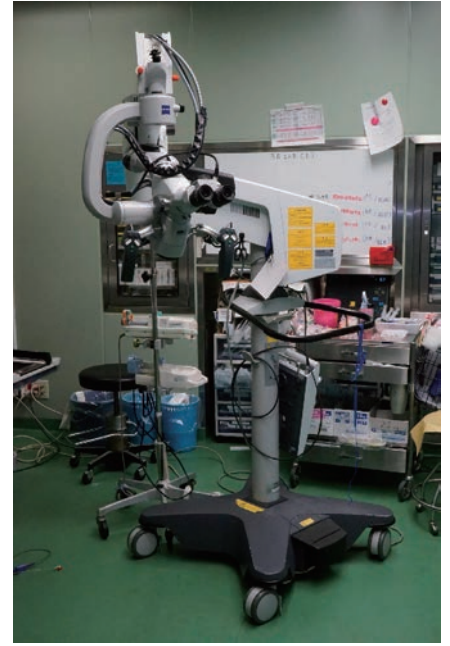
### ～加刃～手術終了へ～

ここからは腰部脊柱管狭窄症の手術です。皮膚を切開した後、筋肉を展開し開窓器により手術野が広げられます。





手術用顕微鏡で術野を拡大しエアードリルという高速で回転する機械にて椎弓（脊柱管後方の骨）が削られていきます。ドリルの先端が球体で小さなツブツブがついていて安全に骨が削れます。十分に神経の除圧が確認された後、1000ml以上の滅菌水にて洗浄し、ドレーンが設置され皮膚が縫合されます。腰部脊柱管狭窄症の手術時間は1～2時間で術中出血は5～100mlです。このあと主治医から患者さんの家族に手術の結果を報告します。患者さんは麻酔が覚めた後、前室で少し休憩してから、麻酔科の許可が出たら病棟看護師が迎えにきて病室に帰ります。



いかがでしたか。少しは手術というものに対する理解が得られ、不安が少なくなれば幸いです。我々は何重もの確認を行うことで可能な限り安全性を追求していきます。

#### 「泌尿器科休止のお知らせ」

医師の退職に伴い、5月末より泌尿器科の診療は当面の間、休診となります。

みなさまには、大変ご迷惑をおかけいたしますがご理解いただきますようお願いいたします。

## 幹部職員紹介



### 事務部長 白鳥 豊

この度、4月1日付でJCHO横浜保土ヶ谷中央病院から事務部長として着任致しました白鳥豊でございます。5年ぶり2回目の村山医療センター勤務となり、前回勤務（平成30年）の時には新病棟建て替え工事中で、病棟新築に関わる実務を行いましたが、今回は完成した新病棟での病院運営に関わりながら、患者さんの療養への満足度と共に職員の仕事への満足感を更に向上させ、残っている外来診療棟等の更新築に尽力する所存です。

当院は昭和16年に陸軍病院として発足し、平成16年4月に現在の独立行政法人国立病院機構の村山医療センターとして再編され、今年で82年目を迎えます。このような歴史ある病院の事務部長として勤務するに当たってその喜びと責任の重さを感じております。当院の特徴である整形外科の診療体制やリハビリテーションの充実を柱に、骨・運動器疾患に対する専門医療を提供し、それぞれの患者さんに合わせたリハビリテーションを行えるよう、回復期リハビリテーション病棟や脊髄損傷専門病棟、地域包括ケア病棟などの体制を生かした地域医療連携の推進と安定した病院経営に谷戸院長を中心に精一杯努力致しますので、今後とも引き続きご支援ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



### 看護部長 杉山 学子

4月1日付けで看護部長として着任いたしました杉山 学子（たかこ）と申します。

以前にも看護師長として5年間勤務していたことがあり、ご縁があってこうして再び村山医療センターで勤務できることを大変嬉しく思っております。

村山医療センターは、骨・運動器疾患及び、脊髄損傷に関する高度な医療と、専門的なりハビリテーションを提供しています。当院に来られる患者さんは、疾患の治療、回復のみならず、生活の質の向上や、社会復帰を目指しており、看護師はそのすべての過程に関わり、患者さんに寄り添い、支えていくことが使命と考えます。確かな知識と高度な技術を身につけた心優しい看護師を育成し、「村山医療センターに来てよかった」と思われる病院づくりに貢献できるよう尽力してまいります。どうぞよろしく願いいたします。



## 新採用医師紹介



### 整形外科医師 中村 賢

2023年4月より整形外科に赴任しました中村賢と申します。2010年に慶應義塾大学整形外科学教室に入局し、2014年7月から2016年3月まで村山医療センターに勤務させていただきました。その後は慶應義塾大学院に進学して筋萎縮に関する研究に従事し、2020年4月からは新規に開院した最も新しい医学部の本院である国際医療福祉大学成田病院の立ち上げに関わりました。当院への2度目の赴任に際してはその経験を糧に、地域の皆さまに貢献できるように頑張っています。

専門は股関節や膝関節などの下肢関節であり、患者さんの意思を尊重しながらより良い医療を提供できるように心掛けております。どうぞよろしくお願いたします。



### 整形外科医師 陣内 快史

2023年4月より村山医療センター整形外科に赴任いたしました、陣内快史と申します。

平成28年に杏林大学病院整形外科に入局し、その後関連施設を経て、この度当院に入職致しました。

日本有数の伝統ある村山医療センターで勤務できることをとても光栄に思うと同時に責任の重さを感じております。

患者さんの立場に立った医療を心掛け、日々の診療を誠心誠意行っています。

至らない点が多々あるとは存じますが、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願申し上げます。



### 整形外科医師 北川 剛裕

2023年4月より村山医療センター整形外科に赴任しました北川剛裕と申します。2015年に慶應義塾大学医学部整形外科学教室へ入局し、済生会宇都宮病院、静岡赤十字病院への出向を経て、慶應義塾大学医学部整形外科学教室脊椎班へ入班させていただきました。その後、2018年より慶應義塾大学大学院へ入学し脊髄損傷の研究に従事して参りました。

新年度より骨・運動器疾患の診療および研究において国内でも有数の施設である村山医療センターで働けますことを大変光栄に感じております。地域の患者様に少しでも良い医療を届けられるよう、日々精進して参ります。

何卒よろしくお願致します。



### 整形外科医師 徳永 慶太

2023年4月より村山医療センター整形外科に赴任いたしました徳永慶太と申します。平成30年に慶應義塾大学病院整形外科に入局し、令和元年に村山医療センターに入職させていただきました。その際には職員の皆様には大変お世話になり、その経験を活かして他関連病院で外傷、一般整形外科を中心に研鑽を積んで参りました。

再び伝統ある村山医療センターで勤務できることは大変嬉しく、また前回以上に誠心誠意職務に邁進する所存でございます。

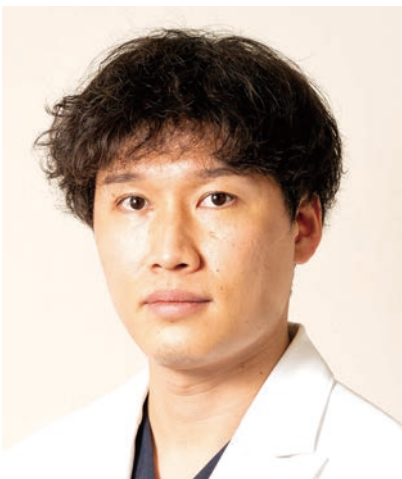
まだ至らない点もあるかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



### 整形外科医師 渥美 龍太

2023年4月より就任いたしました渥美龍太と申します。令和2年に慶應義塾大学医学部整形外科教室に入局し、その後幾つかの関連病院で外傷、一般整形外科及び上肢疾患を中心に研鑽を積んでまいりました。村山医療センターという、整形外科として高度でかつ専門的な施設で勤務できることを大変嬉しく思います。

整形外科という領域の疾患は、患者様の生活スタイルや考え方によって治療方法は皆さん異なります。様々な治療法の中から患者様にとって一番最適な治療を一緒になって考えていき、よりよく日常生活を送るお手伝いをさせて頂きたいと思ひます。



### 整形外科医師 谷内 拓也

2023年4月より整形外科に赴任しました谷内拓也（やちたくや）と申します。これまでは慶應義塾大学病院で勤務しておりましたが、この度当院赴任となりました。

自然豊かで過ごしやすいこの武蔵村山市で、日本でも有数の伝統あるこの村山医療センターで診療に携えることを大変嬉しく思っております。

患者様ひとりひとりにとって最適で喜んでもらえる医療を提供できるよう、日々の診療を行っていきたくと思っております。至らぬ点も多々あるかと存じますが、何卒よろしくお願ひ致します。



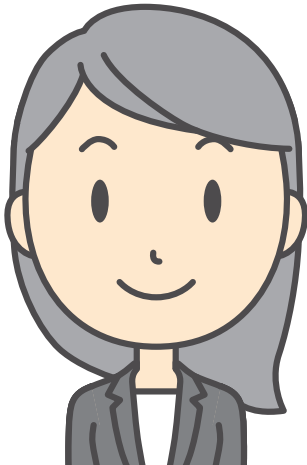


### リハビリテーション科医師 下村 忠賛

2023年4月よりリハビリテーション科に赴任しました下村忠賛と申します。

これまで急性期病院や回復期リハビリテーション病院で、脳卒中や運動器疾患に対する一般的なリハビリテーション治療の他、筋電図検査や嚥下造影検査、スポーツドクターなども行って参りました。

この度ご縁があって村山医療センターに勤務させて頂けることを大変光栄に思っております。地域の皆様に安心して生活していただけるよう、リハビリテーション科の視点で尽力していきたいと考えております。微力ながら皆様のお役に立てますよう努めて参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



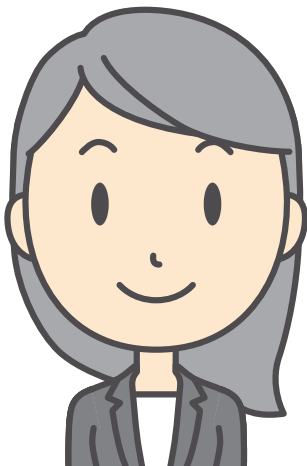
### リハビリテーション科医師 中井 咲貴子

4月よりリハビリテーション科に赴任いたしました中井咲貴子と申します。

2022年に慶應義塾大学リハビリテーション医学教室に入局し、昨年度は急性期病院で勤務しておりました。

まだまだ未熟で至らぬ点多々あると存じますが、患者様に誠実に向き合い、微力でもお力になれるよう精進いたします。

また、当院でリハビリをして良かったと心から感じていただけるよう努めてまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。



### リハビリテーション科医師 堀川 ゆい子

2023年4月よりリハビリテーション科に赴任いたしました堀川ゆい子と申します。慶應義塾大学のリハビリテーション科に所属しており、大学病院や急性期の病院でリハビリテーションの研修をさせていただきました。出身地は東京都の両国という下町ですが、村山医療センターの温かい雰囲気懐かしさを感じ、こちらで働けることを大変嬉しく思っています。たくさんの患者さんの力になれるよう、常に勉強を欠かさず精進していきたいです。至らぬ点多いかと存じますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 令和5年5月13日（土）に 看護の日を開催します

昨年は『骨粗鬆症の早期発見と骨折予防について、今からできることは何か』をテーマにイベントを開催いたしました。イベント当日はあいにくの雨の中、93名の方のご参加を頂きました。スタンプラリーを楽しみながら、積極的に各ブースを回って骨粗鬆症についての疑問や不安等について解決できるように、医師・骨粗鬆症マネージャー・栄養士・理学療法士がアドバイスをを行いました。

今年も骨粗鬆症についてイベントを開催いたします。

**骨密度測定も無料**で実施いたします！

今年は……

『身長低下・転びやすさに要注意！』をテーマに、皆さんと一緒に骨粗鬆症の予防について考え・取り組んでいきましょう！

**スタンプラリーも開催**いたします。

**素敵な景品をゲット**しよう！

景品



独立行政法人 国立病院機構  
村山医療センター





看護の心をみんなの心に

5月12日は  
看護の日

# 看護の日 イベント



## 骨粗鬆症の早期発見と骨折予防のために ～身長低下・転びやすさに要注意～

開催日 2023年5月13日(土) 10:00～15:00

場所 村山医療センター 地域医療研修室1階

### 理学療法士による 転びやすさチェック



### 栄養士による 食事とメニュー紹介



### 医師・骨粗鬆症マネージャーによる 相談コーナー



### 身長・体重・血圧・ 体脂肪率・骨密度 測定



スタンプラリー開催中  
ブースを回って  
素敵なプレゼントをゲットしよう

主催：村山医療センター広報委員会

参加  
無料

# 外 来 診 療 担 当 医 師

## ■ 一 般 外 来

※受付時間 (初診:8時30分～11時まで)  
再診:8時30分～12時まで)

令和5年4月1日現在

診療科等	月	火	水	木	金	備考		
内科/リウマチ科	片寄	岡田	片寄					
泌尿器科	岡本 (午後)	岡本	岡本		岡本 (午後)			
外 科	大石	飯野	大石	飯野	大石			
整形外科	再診	脊椎	竹光 藤吉 古川	谷戸 小林 北川	梶川 山口 小柳津	許斐 加藤 矢内	松川 陣内 徳永	脊髄損傷 側 弯 脊椎・脊髄 (頸椎・胸椎・腰椎)
		関節	清水 梅原		澤近	吉原	笹崎 中村	股・膝関節・下肢
		手		渥美				手指・上肢
		肩		吉田 (第2.4.5週 13:30~)				
		一般		渥美		谷内		
	初診	交替制						
リハビリテーション科	富岡	植村	松田		下村			
歯 科	吉武 (第1・3・5週)	吉武 (第2・4週)	吉武	吉武	吉武	予約制		

## ■ 専 門 外 来 (全て予約のみ)

診療科等	月	火	水	木	金	備考
内科リウマチ				片寄 (13:00~)		予約制
装具外来 (リハビリ科)	リハビリ科医師 (13:00~)					予約制
側 弯	許斐(第1週午後) 古川(15:30~)			矢内(15:00~) 許斐(16:00~)		予約制
骨粗鬆症・筋老化					竹光 (第1・2・3・5週 13-15時) 矢内 (第1・3週 午前) 加藤(貴) (第2・4週 午前)	予約制

※循環器科、泌尿器科、皮膚科、精神科については、一般外来を行っておりません。

## 診療について

診 療 日 月曜日～金曜日(祝日及び年末年始は除く)  
診療受付時間 初診の方 午前8時30分～午前11時00分  
再診の方 午前8時30分～午前12時00分

※急患は(整形外科) 随時受付けております。

専門外来については医事窓口にてお問合せ下さい。

毎月初めに保険証の提示をお願いします。変更のあった場合はお知らせ下さい。

独立行政法人国立病院機構 村山医療センター

〒208-0011 東京都武蔵村山市学園2-37-1

TEL 042-561-1221(代) FAX 042-564-2210

URL : <http://www.murayama-hosp.jp/>